

# 渡辺 たかし



## 活動レポート34

(発行日:平成24年1月15日)

鎌倉市議会議員・2期

材木座在住 / 47才

ホームページ: <http://www.fsinet.or.jp/~onefor/>



### 議会報告

12月定例議会 (12月7日~12月22日)

#### 鎌倉に14メートルの津波

神奈川県津波浸水想定検討部会(部長・柴山知也早稲田大学理工学術院教授)は、1605年の「慶長地震」と同程度の連動地震が起きた場合、**鎌倉に最大で14・4メートル**の津波が押し寄せるとの試算結果を明らかにしました。

#### 県の発表

マグニチュード8前後の東海地震など連動地震を想定し、津波は鎌倉に地震発生の**1時間20分後に到達し**、7メートルほどだった従来想定より大幅に高くなること。また、浸水域は拡大し横浜駅周辺や鎌倉の一部などで深さ**5メートル以上**の**浸水**を予想しました。

検討部会は「想定外をなくすため**千年に一度**起きる可能性のある最悪の津波を試算した。」と説明しています。

#### 鎌倉市の対応

鎌倉市ではこの予想を受け、暫定的な**浸水予測マップ**を作成するほか、街中での**海抜表示**を拡充するなどの取り組みを行うため、**補正予算**を提案し、今議会で承認されました。

東日本大震災後、県内では**津波避難ビル**が約4倍に増えましたが、鎌倉市では20カ所と数字が変わっていません。市民の命を守るといふことについて、鎌倉市の危機感が足りているとは言えません。

これを踏まえ今回、質問を行いました。

#### 大きな疑問と不安

7メートルであった予想が、なぜ、14・4メートルになったのか?

いままでの予想は何だったのかと思うと同時に信頼できる数字なのか大いに疑問です。どのような科学的根拠に基づいて出された予想なのか、市民にもっとも近い自治体である**鎌倉市として検証**する必要があります。

いずれにしても前回の議会の中で指摘したように**10メートル以上**の津波に備えなければ**市民の生命**は守れません。

鎌倉市として独自に専門家などの意見を聞いて防災計画を作ること。災害が起こった際の情報伝達ルート。避難場所、経路の確保。自主防災組織などの役割。災害弱者の救済。避難訓練のあり方について確認をしました。

(裏面へ続く)



昨年10月に視察した宮古市の状況

私、渡辺たかしは前回は引き続き質問を行い、以下の回答を得ました。

### 情報入手方法と意志決定は？

最高意志決定機関である災害対策本部の設置場所を笛田など高台に移すことを検討。又、消防署の本部機能の一部を平成28年度を目途に移していく計画。

### 情報発信方法の再検討は？

防災行政用無線には限界がある。現在、戸別受信機を各自治会に配布。試験結果を見て、拡大を検討していく。保育園や学校等公の施設については本部の決定を待たず、避難を行うよう指導していく。

### 告知の内容とサイレンのルールの徹底は？

録音放送では危機感を伝えられない。放送内容を検討して効果のあるマニュアルを作る。また、サイレンの鳴らし方も再検討する必要がある。

### 避難場所、避難ルートの確保は？

県の発表を受け、専門家などの意見を聞き、既存の避難場所・経路を再検討して地域防災計画の中で設定していく。また、津波避難ビルについては市が主体となって交渉し、増やしていく。

### 要援護者支援制度の検討は？

どこまで、どのように助けられるか、消防・消防団・自治会・民生委員・警察・自衛隊・市職員・教職員などの役割と責任分担を明確にするため、議論を行う場を作る。

### 全市的な避難訓練の実施は？

沿岸地域から順次進め、市民の危機意識を啓発し、最終的に全市的な避難訓練につなげたい。

### 危機感の欠如

この回答を見ていただいても鎌倉市が危機感を持って事態にあたって必要であるとは思えません。検討することも必要ですが、人の命に係わる問題。今やるべきことと熟慮すべきことを分けて考えなければなりません。

今後市民の生命を守るため、防災についての計画をきびしく監視していきます。

### 実施計画

鎌倉市総合計画の平成24年度から27年度までの実施計画が発表されました。この計画では4年間で約107億円の財源不足が見込まれています。行財政改革を進めていかに計画を達成していくか、2月議会において追及と提言をしていきたいと思えます。

### ブログ掲載中！

一般質問の様子を議会のホームページに録画しています。

[http://www.kamakura-city.stream.jfit.co.jp/giin\\_result.php?GIINID=7929](http://www.kamakura-city.stream.jfit.co.jp/giin_result.php?GIINID=7929)

また、渡辺たかしの議会報告をより詳しく、ブログに掲載！

<http://blog.livedoor.jp/micwatanabe2000/>

ぜひ、ご覧ください！

### (渡辺たかしのプロフィール)

昭和39年 3月4日生まれ 47才  
 昭和45年 いずみ幼稚園卒園  
 昭和51年 鎌倉市立第一小学校卒業  
 昭和54年 湘南学園中学校卒業  
 昭和57年 湘南学園高等学校卒業  
 昭和61年 東海大学政治経済学部卒業  
 昭和61年 第一中央汽船株式会社入社  
 平成 4年 (株)セブンイレブン・ジャパン入社  
 平成17年 鎌倉市議会議員に初当選  
 平成19年 監査委員に選任



(渡辺たかしの連絡先)住所: 〒248-0013 鎌倉市材木座3-9-21

電話: 0467-33-4457 メール: onefor@fsinet.or.jp